

**製品名:** アセチルコエンザイム A カルボキシラーゼウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe01603

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.11mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 277 kDa; Observed MW: 277 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	ACACB
別名	ACC; ACAC; ACC1; ACCA; ACACAD
遺伝子 ID	32
SwissProt ID	O00763
免疫原	ヒトアセチルコエンザイム A カルボキシラーゼの合成ペプチド

## 背景

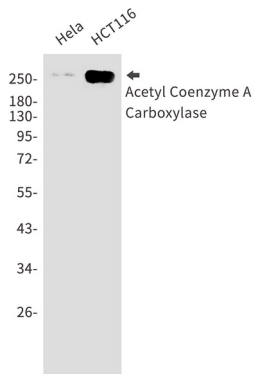
ATP 依存性のアセチル CoA からマロニル CoA へのカルボキシル化を触媒する。ビオチンカルボキシルキャリアタンパク質、ビオチ

ンカルボキシラーゼ、カルボキシルトランスフェラーゼの3つの機能を果たす。脂肪酸およびグルコースの酸化阻害と脂肪蓄積の促進に参与する。マロニル CoA 依存性のカルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ 1 阻害を介して、ミトコンドリア脂肪酸酸化の調節に参与する可能性がある。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



アセチル コエンザイム A カルボキシラーゼ抗体を使用した、Hela、HCT116 溶解物中のアセチル コエンザイム A カルボキシラーゼのウエスタン ブロット分析。